



防災訓練をしました

第2避難所をめざして避難しました。



「震度7の地震が発生しました…」の放送で始まった避難訓練。
「揺れはおさまりましたが、大きな津波がきそうです…」と、次の放送です。

子ども達は、放送をよく聞いて駐車場まで避難しました！さあ、これから第2避難所をめざして出発です。



〈避難方法〉

- 0歳児…おんぶと避難車。
- 1歳児…避難車や徒歩。
- 2歳児…先生や友達と手を繋いで。
- 3歳児…5歳児と手を繋いで。
- 4歳児…全園児の先頭をだまって早く歩く。

避難からおよそ20～30分で全園児、第2避難所まで避難できました！みんな、よく歩いたね！



震災は、いつ起こるか分かりません。この度の訓練をもとに職員一同より連携を深めていきたいと思います。

倉敷市内の認可保育園・認定こども園では、毎月園内で火災や地震発生時の避難訓練を行っています。さらに大地震・台風・津波を想定し園外への避難訓練を実施し、職員も子どもも災害に対する意識を高めています。

災害に備えての取り組み

～備えあれば憂いなし～

防災教育 5歳児が体験学習をします！

1 防災とはどういうことかを絵本やお話で教えてもらう。



2 揺れたらダンゴ虫（机にもぐる姿勢）



3 けがをしないように避難しよう！
〈卵の殻踏み体験〉
ガレキの上を歩くとはこういう感覚。



4 誰かが助けを呼んでいるよ！
〈ジャッキを使った救助体験〉
くまさん（ぬいぐるみ）がガレキの下敷きになったら、どう助けたらよいか？



南海トラフ大地震

- 30年以内の発生確率 70%程度！
- 倉敷市でも震度 6強の予想。
- 最大津波高 3.2メートルが想定されています。
- 液状化現象・浸水の恐れあり。

みなさん 知っていますか？

※自分の住んでいる場所の想定される災害・身近な避難場所を確認しておきましょう



ホームページに掲載してあります。ご覧下さい。

〈お問い合わせ〉倉敷市防災危機管理室
TEL (086) 426-3131

低年齢児も
防災ずきんをかぶって
避難訓練に参加します！



家庭で出来る防災対策

非常持出品の準備物



非常持出袋は、背負える物にしていつでも持ち出せる場所に備えておきましょう。



家族で話し合っておきましょう！

1. 役割分担を決める
2. 危険箇所のチェック
3. 安全な空間を確保
4. 非常持出品のチェック
5. 防災用具などの確認
6. 連絡方法や避難場所の確認